第６号
2016 年
９月 10 日発行

石オケ新聞

SHAKUJii INT'L
ORCHESTRA shinbun

神 井 か ら 、 石 世 界 へ 羽 ば た く ！

5弦ヴィオラ奏者ルドルフ - ハケン氏と

4th season 始動、オケのキャラクター確立へ！

さあ、４年目がはじまります！４年目の目標は、石オケ・クニトオケのキャラクターの確立と向上です！その為にも、古典派の作品で基礎力向上を狙い、メンデルスゾーンの８重奏で室内楽の技術や表現力の向上を目指し、最後にドヴォルジャークで石オケならではの音作りを試みます。どんなキャラクターになるかはお楽しみです！(^^ ゞ　また、石神井 Int'l（インターナショナル）オーケストラの名前に相応しく、海外遠征も視野に入れております。合宿等も行いたいと考えております。創立当初からの最大目標「楽しくて仕方がなく、気付いたらレヴェルも雰囲気もファーストクラス！観ている人達が羨ましくなり、中々入団できないオーケストラ！」その実現を確実に目指します！

INTERVIEW

音楽監督・常任指揮者

ニシタニ クニト
西谷国登

Q: 第３回定期演奏会は大成功でしたね！感想をお聞かせください。

西谷先生：３年目の節目に特色ある演奏会が出来たのでは無いかと思います。３年間で１番の演奏だと思います。その証拠に、終演後の団員たちの目の輝きと興奮を強く感じました！R.ハケン教授と５弦ヴィオラの為の協奏曲を共演（アジア初演）、有名な難曲チャイコフスキーの弦楽セレナードを熱演。本当に盛り上がりました！地元ケーブルテレビ J:COMでも取り上げて頂き、また多くのお客様に御来場頂けました。更にクニトオケでは、ジャマイカのユースオケに楽器を寄贈し、ジャマイカ大使・R.アリコック氏より光栄にも表彰されました。色々な意味で大きな演奏会でした。これも、団員やサポートしてくださりました、皆様のお陰だと思います。本当に感謝致します！

Q: 石オケ・クニトオケ創立から３年が経ちました。これまでの道のりを振り返り、今後の展望を語ってください！

西谷先生：最初の３年は導入期でしたから、本当に石オケ運営委員会の皆様をはじめ、様々な方々にご苦労ご迷惑をかけて参りました。ですが！石オケには、様々な優れた凄腕の方達が揃っておりまして、皆さん、本業のお仕事より時間や力を注いで頂き？？（笑）物凄いスピードで石オケの運営が軌道に乗りました。私の無理難題を物ともせず、皆さんの団結力と惜しみない努力で不可能を可能にして参りました。その結果、今では創立当初の２倍の団員数（クニトオケは３倍以上）となり、僅か３年で大型級のオーケストラと成長致しました！演奏面についても、誰が聴いても鰻登りの大成長をしていると確信しております！当初は３年目で、チャイコフスキーの弦セレやハケン先生の現代アメリカン音楽を演奏出来るなんて、誰も夢にも思わなかった筈です！団員の皆さんは、私の想像を遥かに超えております。皆さん、本当にお見事です！自分で言ってしまいますが、奇跡のオーケストラですよ！

今年４年目から６年目に掛けて、導入期から成長期に入ります。私の計画では７年目辺りの成熟期までに、なんとか石オケ・クニトオケの両方のカラーを濃くして行きたいと思っております。その為にも、やりたい事や思いついた事を即実行して行きたいです。ハケン教授の様に、色々な出会いもこれからあると思います。私も出会いがあるかもしれません！！（←何の話ですか？？！！笑）。１００年間、リハ毎に笑顔があり、そしてワクワクがあるオケにして行きたいと思います。団員の皆さんやお客様達に、驚き喜んで貰えるよう、絶えず努力いたします！応援何卒よろしくお願いいたします！

石オケ第３回定期演奏会 全体写真

EVENT INFORMATION

♪みどりの風・区民コンサート　主催：練馬区

- 日時　2016 年10 月10 日（月・祝）午後１時 30 分開演
- 場所　松の風文化公園 松林のひろば（石神井台 1-33-44）
- 曲目　弦楽セレナード（チャイコフスキー）、
  組曲「ホルベアの時代から」（グリーグ）、
  ラデツキー行進曲（シュトラウス）、練馬区の歌

♪クニト Int'l ユースオーケストラ 第４回定期演奏会

- 日時　2017 年５月 28 日（日）
- 場所　清瀬けやきホール
- 曲目　アイネ・クライネ・ナハトムジーク（モーツァルト）
  カルメン幻想曲（サラサーテ）
  ヴァイオリン・ソロ：梶谷 明凜
  弦楽セレナード（エルガー）　他

♪石神井 Int'l オーケストラ 第４回定期演奏会

- 日時　2017 年６月 18 日（日）
- 場所　清瀬けやきホール
- 曲目　弦楽セレナード（ドヴォルジャーク）
  弦楽８重奏曲（メンデルスゾーン）　他

＊上記のイベントは全て入場無料です！

石神井 Int'l（インターナショナル）オーケストラとは？

平成25年１月、石神井公園を拠点に新しいオーケストラとして音楽監督・西谷国登氏により創立。愛称「石（しゃく）オケ」として、楽団員や地元の方々に親しまれ活動中。石神井公園近辺での公開練習やプレ演奏会等の実施、依頼を受けての出張演奏など、地元密着のオーケストラを目指す。同時に、海外の音楽大学教授を招き定期演奏会にて共演したり、ジャマイカ・ナショナル・ユースオーケストラへの楽器寄贈の貢献をジャマイカ大使より表彰されたりなど、積極的に国際活動や国際貢献を行っている。メディア（J:COM、ねりま NPOニュース等）にも取り上げられる。

石神井 Int'l オーケストラ広報誌『石オケ新聞』年２回 夏ー秋、冬ー春に発行 ／ 発行元：石神井インターナショナルオーケストラ（Shakujii International Orchestra）

Member Profile

ニシタニ クニト
西谷 国登
音楽監督・常任指揮者

春よ来い！

ニューヨーク大学大学院芸術学部音楽演奏学科修士課程修了(M.M.特別奨学金授与)。ポートランド州立大学芸術学部音楽演奏学科卒業(B.M.4年連続奨学金授与)。第25回日本クラシック音楽コンクール優秀指導者賞受賞。CDアルバムをこれ迄に4枚リリース。米国にて複数の大学で講師を務める。現在、石神井Int'lオーケストラ音楽監督。クニトInt'lユースオーケストラ音楽監督。池袋コミュニティ・カレッジ講師。日本弦楽指導者協会会員(JASTA)。練馬区演奏家協会会員。コンクール、オーディションの審査員等を務める。Kunito Violin Method「国登ヴァイオリン教本」著者（※Amazon売れ筋ランキング/ベストセラー弦楽器部門第1位獲得！）。公式ウェブサイト nkunito.com

コバヤシ ヒロユキ
小林 宏行
ヴィオラ・トップ

女子力の高さは石オケ随一！

1961年 才能教育(現鈴木メソッド)、1971年 ビオラと出会う／1975年 B.ジェランナのリサイタルで目標とするビオラの音色に出会う／2016年 R.ハケン氏より“ビオラ”の持ち方を指導され、目からうろこが落ちる。
武器：Francois Barzoni(1896 40.5㎝)／Pierre Gaggini (1939 42.3㎝)

女子力？はて？ビオラはバイオリンとチェロという花形役者の間であまり目立たないけれど、ビオラのないカルテットなんてダシの入っていない味噌汁のようなもの。でもダシ次第で味噌汁の味はまるで変わる。それと同じでビオラ弾きは、「自分しか“聴こえ”ないうちはまだまだ。具と味噌がけんかをしないように、どうすれば味噌汁が一番おいしくなるかいつも考えられようにならなければいけない」と思うだけ。

EVENT report 2016

第３回定期演奏会では大勢のお客様にご来場いただき、大成功でした！石オケ、クニトオケそれぞれで素晴らしいソロ演奏をなされた２人にコメントをいただきましたので、ご紹介いたします！

アメリカ、イリノイ大学音楽科教授。自身が開発に携わった５弦ヴィオラを弾きこなす傍ら、マルチな音楽ジャンル（クラシック、現代音楽、ヒップホップ）演奏、作曲活動を続ける奇才。

♪石オケ第３回定期演奏会　*2016. 6. 19　清瀬けやきホール*

R.ハケン先生：団員たちの適応力には驚きました。この協奏曲に取り入れられている、アメリカの地方で演奏されるようなジャズスタイルは、なじみのないものだったでしょうが、慎重になりすぎずアグレッシブに、とても楽しんで演奏しているのが印象的でした。指揮者の西谷先生も、とてもエネルギッシュで素晴らしかった。アンコールで共演したモーツァルトのデュオを、今回は１楽章だけでしたが、次回は全楽章やりたいですね！イリノイ州に来るときには是非！

石オケ第３回定期演奏会 演奏曲目：
弦楽セレナード（ドヴォルジャーク）１楽章のみ
５弦ヴィオラの為の協奏曲（ルドルフ - ハケン）
　ソリスト：ルドルフ - ハケン
弦楽セレナード（チャイコフスキー）

＜団員へのメッセージ＞オーケストラを長く続けるのに重要なことの１つは、いかに心地よい姿勢で演奏するかです。アメリカでもプロの奏者で首を痛める人が多くいますが、そうならないためには完全にリラックスした状態で楽器を構えられる姿勢を追究することが大事です。いろいろ試してみてください。

memo; ハケン先生は、バレリーナが履くトウシューズのパッドをあご当てに貼り、肩当てには固めのスポンジのようなクッションを付け、あごや身体と完全フィットさせています。「良いものは良い」の精神。見習いたいですね！

♪クニトオケ第３回定期演奏会　*2016. 5. 29　清瀬けやきホール*

安藤先生：第１回の定演でもソロを弾かせていただいたのですが、あれから２年後の今回、ぐんと成長した皆さんとまた一緒に弾くことができて、嬉しく思いました。…やはりクニトオケのみんなは、本番に異常なほど強い…！（笑）なので、私もそのパワーをもらいながら演奏していました。また、このような機会を与えてくださった西谷先生をはじめ、サポートしてくださった毛利先生、伊東先生、管楽器の方々にも本当に感謝しています。

東京音楽大学器楽 (ヴァイオリン) 専攻４年次。昨年より及川音楽事務所所属。現在、家の動物が増加中。

クニトオケ第３回定期演奏会 演奏曲目：
弦楽四重奏曲 第 74 番「騎手」（ハイドン）
ヴァイオリン協奏曲第 4 番（モーツァルト）
　ソリスト：安藤 梨乃
ホルベルグ組曲（グリーグ）

＜団員へのメッセージ＞とにかく音楽が大好きな皆さんとの練習が、とっても大好きです！新しく入る方も、困ったときはどんなことでも聞いてください♪

⊕みどりの風・区民コンサート　主催：練馬区

2016. 10. 10 13:30~　松の風文化公園　松林のひろば

練馬区独立70周年の記念事業の１つとして、10月10日体育の日に松の風文化公園において薪能(たきぎのう)が行われますが、その同日のコンサート“みどりの風・区民コンサート”のプロデュースを国登先生が依頼されました！石オケとクニトオケが地域の各種団体とコラボステージを行います。全団体のコラボレーションによるフィナーレでは、あの曲を盛大に演奏します！入場無料！ぜひお越し下さい！！

出演団体；石オケ、クニトオケ、石神井町囃子連、練馬区新体操連盟、練馬区立石神井中学校吹奏楽部

雨天の場合は、みどりの風・区民コンサートは中止となります。その代わり、会場となりの 石神井公園ふるさと文化館分室２階多目的室にて、午後２時開演で１時間程度の、石オケとクニトオケによる自主コンサートを行います。万が一の雨天にもぜひ！石オケ・クニトオケのコンサートをお楽しみ下さい！

Hot NEWS!　チェロ奏者の内川さん、アメリカへ！

チェロ奏者の内川さんが、石オケ初の留学生として、今夏、渡米しました！

内川さん：この度、ハケン先生とその奥様であるジャスミンさんのご助力がありまして、アメリカのイリノイ州の大学に留学させていただくことになりました。現在、私は英語のクラスを受けつつ、個人レッスンやアンサンブルをやらせていただいています。石オケに参加することがきっかけでアメリカ留学のチャンスを頂き、広大な大地や、様々な国の人々に触れながら、音楽だけでなく色々な経験をして、表現力に富んだ演奏をできるようになりたいです。

いつか石オケとソリストとして共演される日を待っています！

RECRUITMENT　☆石オケ・クニトオケ団員募集 & 協力会員募集

石オケ・クニトオケでは、随時、新入団員を募集しています。

○募集パート　ヴァイオリン(石オケは若干名) /ヴィオラ /チェロ /コントラバス
○入団基準　石オケ：原則、大学生以上　クニトオケ：小学生－中学生

また、定期演奏会をより充実したものにするため、定期演奏会（５、６月開催）ごとに協力会員様を募集しています。
詳細は石オケ・クニトオケ ウェブサイトをご覧ください。

石オケ Web
http://shakuoke.com

クニトオケ Web
http://kuniorch.com